

# 落花生 営農だより

## らっかしょうを栽培してみませんか！

らっかしょうはマメ科の植物で、花が落ちた部分からツルが伸びて地中に実がなることから「落花生」と呼ばれています。

昔から栽培されており、種子島落花生栽培初地之碑が、JA種子屋久・東海出張所の倉庫横の市道側に建てられています。

JAでも加工事業で落花生を「ゆで」て「冷凍落花生」で販売しております。人気商品で注文が多く、すぐ売り切れるため原料確保が難しい状況です。

栽培は難しいイメージがありますが、上手に育てるポイントさえつかめば、誰でも育てる事ができます。

## 栽培管理～出荷の流れ

①品種（ナガテユタカ・サトノカ）中粒種

②播種時期

4月中旬（マルチ栽培）～6月上旬（露地）

③土壌改良・基肥

植付前に堆肥・石灰を施用し土壌混和する。

土壌改良基準（堆肥 600kg / 10a 石灰 100kg / 10a）

基肥基準（豆化成 300 50kg / 10a）

窒素過多になると、地上部だけ繁茂し開花・結実不良になりやすい。

④播種 条間45cm×株間24cmで播種（間隔が狭いと蒸れて枯れる）

（初めて作る圃場の場合根粒菌が必要）

（連作はセンチュウ発生に注意）

⑤収穫 播種後 130日～150日で収穫の目安

（積算温度で2,850℃程度）

⑥出荷『5つのポイント』

I. 通常ザヤで一粒入り以上を出荷

II. 収穫遅れに注意（ツルが切れ収穫に時間がかかる）

III. 脱粒（ちぎって）土着きのままでコンテナ出荷

IV. 病害・虫害・腐敗・洞窟・変色の混入が無いよう注意

V. 石・土くれ等異物混入に注意

栽培希望者は、下記の各支所営農販売課へお問い合わせ下さい。

\*種子の準備等がありますので、栽培希望者は早めにご連絡ください。

（出荷者については、一部種子助成があります。）

本所 27-1218

西之表 28-3815

※南種子・屋久島の方は、本所にお問い合わせください。



▲種子島落花生栽培初地之碑



天秤座  
9/23  
～10/23

【全体運】 心理的に不安定になりやすいよう。ゆっくり深呼吸をして心を静めて。また、噂話には関わらない方が懸命です  
【健康運】 軽く体を動かせば、最適な気分転換に  
【幸運を呼ぶ食べ物】 ワカサギ

JA たねやく  
2018・3

8